



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 日本プラスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 7291 URL <https://www.n-plast.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 時田 孝志
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画本部長 (氏名) 青木 智彦 TEL 0544-58-9080
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信を予定しております)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績 (2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	90,073	△0.5	2,139	△2.5	1,674	△31.8	1,280	△49.3
2024年3月期第3四半期	90,509	19.9	2,194	—	2,456	—	2,527	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,312百万円 (△59.5%) 2024年3月期第3四半期 5,712百万円 (118.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	67.61	—
2024年3月期第3四半期	132.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	80,965	33,078	40.9
2024年3月期	81,934	31,057	37.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 33,078百万円 2024年3月期 31,057百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2025年3月期	—	7.50	—	—	—
2025年3月期 (予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	122,000	△1.8	2,000	△28.9	1,400	△52.1	900	△63.7	47.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	19,410,000株	2024年3月期	19,410,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	477,568株	2024年3月期	476,689株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	18,933,014株	2024年3月期3Q	19,130,185株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結会計期間における当社グループを取り巻く環境は、中国では自動車市場のニーズが大きく変化していることや地政学的リスクの高まりによる不安定な世界情勢等の懸念は残存し、引き続き不透明な状況にあります。

このような状況の中、当第3四半期連結会計期間における売上高は、為替換算による増収影響、東南アジアでの得意先の増産等はあるものの、中国での日系自動車メーカーの販売苦戦の影響、北米での得意先の減産及び販売価格改定の影響等により前年同期比0.5%減の90,073百万円となりました。損益面では、日本における販売価格転嫁の進展、諸経費の抑制、東南アジアでの増収影響等による良化要因はあるものの、北米・中国での減収影響等により営業利益は、前年同期比2.5%減の2,139百万円、経常利益は、前年同期比31.8%減の1,674百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比49.3%減の1,280百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

① 日本

国内の売上高は、新規得意先の増加影響、当期の原材料価格・電力料の高騰、賃金上昇影響等の販売価格転嫁の進展はあるものの、得意先の減産等により33,481百万円と前年同期に比べ333百万円(△1.0%)の減収となりました。セグメント利益は、減収影響、将来立ち上がる新車開発費の増加等はあるものの、販売価格転嫁の進展、諸経費の抑制、前年同期に一過性の要因として貸倒引当金繰入額の計上があった影響等により1,005百万円(前年同期は209百万円のセグメント損失)となりました。なお、新車開発費は年間を通して高い水準で推移する見通しです。

② 北米

北米の売上高は、為替換算による増収影響等を受け42,809百万円と前年同期に比べ524百万円(1.2%)の増収となりましたが、為替の影響を除くと得意先の減産及び原材料価格等の下落に連動し、販売価格が下がった影響等により減収となりました。セグメント利益は、減収影響、賃金上昇を受けた労務費の増加、将来立ち上がる新車開発費の増加等により316百万円と前年同期に比べ1,749百万円(△84.7%)の減益となりました。なお、新車開発費は年間を通して高い水準で推移する見通しです。

③ 中国

中国の売上高は、日系自動車メーカーの販売苦戦の影響等により10,390百万円と前年同期に比べ933百万円(△8.2%)の減収となりました。セグメント損失は、307百万円(前年同期は13百万円のセグメント利益)となりました。前期に経費削減等の対策を講じた効果はあるものの、減収影響等により赤字幅は拡大しました。

④ 東南アジア

東南アジアの売上高は、得意先の増産等により3,392百万円と前年同期に比べ306百万円(9.9%)の増収となりました。セグメント利益は、増収影響、車種構成差等により1,205百万円と前年同期に比べ737百万円(157.8%)の増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、80,965百万円となり、前連結会計年度に比べ968百万円減少しました。これは受取手形及び売掛金の減少2,023百万円、有形固定資産の減少768百万円、原材料及び貯蔵品の増加634百万円及び現金及び預金の増加569百万円が主な要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、47,886百万円となり、前連結会計年度に比べ2,989百万円減少しました。これは支払手形及び買掛金の減少2,137百万円が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、33,078百万円となり、前連結会計年度に比べ2,020百万円増加しました。これは利益剰余金の増加989百万円、為替換算調整勘定の増加968百万円が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の連結業績予想につきましては、現時点においては2024年5月10日に公表の業績予想値より変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,404	12,974
受取手形及び売掛金	17,948	15,925
製品	1,883	1,764
仕掛品	1,277	1,071
原材料及び貯蔵品	11,161	11,795
その他	1,674	2,453
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	46,346	45,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,358	9,176
機械装置及び運搬具（純額）	10,338	9,992
工具、器具及び備品（純額）	4,056	3,626
土地	3,493	3,517
その他（純額）	2,570	2,734
有形固定資産合計	29,816	29,048
無形固定資産		
その他	348	319
無形固定資産合計	348	319
投資その他の資産		
投資有価証券	3,498	3,604
繰延税金資産	243	337
その他	2,029	2,036
貸倒引当金	△348	△362
投資その他の資産合計	5,422	5,617
固定資産合計	35,587	34,984
資産合計	81,934	80,965

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,059	9,922
短期借入金	14,766	14,656
1年内返済予定の長期借入金	2,657	2,702
未払法人税等	168	152
賞与引当金	1,359	476
役員賞与引当金	58	15
製品保証引当金	2,256	2,300
その他	5,568	5,911
流動負債合計	38,895	36,136
固定負債		
長期借入金	6,075	5,923
繰延税金負債	2,147	2,232
退職給付に係る負債	2,590	2,513
役員株式給付引当金	155	148
製品保証引当金	58	58
その他	954	873
固定負債合計	11,981	11,750
負債合計	50,876	47,886
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,206	3,206
資本剰余金	5,213	5,213
利益剰余金	18,813	19,803
自己株式	△233	△234
株主資本合計	27,000	27,988
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,685	1,738
為替換算調整勘定	2,569	3,538
退職給付に係る調整累計額	△197	△187
その他の包括利益累計額合計	4,057	5,090
純資産合計	31,057	33,078
負債純資産合計	81,934	80,965

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	90,509	90,073
売上原価	81,421	81,297
売上総利益	9,088	8,776
販売費及び一般管理費	6,893	6,637
営業利益	2,194	2,139
営業外収益		
受取利息	122	92
受取配当金	95	118
投資不動産賃貸料	49	49
持分法による投資利益	5	1
為替差益	606	—
その他	67	73
営業外収益合計	945	335
営業外費用		
支払利息	672	702
為替差損	—	31
その他	11	66
営業外費用合計	684	799
経常利益	2,456	1,674
特別利益		
固定資産売却益	2	—
製品保証引当金戻入額	421	—
特別利益合計	424	—
税金等調整前四半期純利益	2,880	1,674
法人税等	353	394
四半期純利益	2,527	1,280
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,527	1,280

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,527	1,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	493	53
為替換算調整勘定	2,569	968
退職給付に係る調整額	122	9
その他の包括利益合計	3,185	1,032
四半期包括利益	5,712	2,312
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,712	2,312

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	33,814	42,284	11,324	3,085	90,509
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,757	29	1,477	5,841	11,105
計	37,572	42,313	12,801	8,926	101,615
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	△209	2,066	13	467	2,338

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,338
セグメント間取引消去	△143
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,194

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	北米	中国	東南アジア	
売上高					
外部顧客への売上高	33,481	42,809	10,390	3,392	90,073
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,568	18	796	7,654	12,038
計	37,050	42,827	11,186	11,047	102,111
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	1,005	316	△307	1,205	2,221

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,221
セグメント間取引消去	△82
その他の調整	0
四半期連結損益計算書の営業利益	2,139

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	4,239百万円	3,677百万円